

経営方針

■ 経営理念

「一人は万人のために、万人は一人のために」という協同組合精神の基本理念に基づき、信用事業を通じて、新潟県農業の振興および農家経済の安定・向上を図るとともに、広く地域社会の発展に貢献します。

■ JAバンク新潟中期戦略(平成25年度～平成27年度)

JAバンク新潟(県下JAと当会)は、「JAバンク新潟中期戦略(平成25年度～平成27年度)」を策定し、基本目標である「食と農、地域社会に貢献し、確固たる存在感を発揮し続けるJAバンクの実現」に向けた取組みを進めています。

JAバンク新潟中期戦略の取組事項

基本目標

「食と農、地域社会へ貢献し、
確固たる存在感を発揮し続けるJAバンク」の実現



事業推進に関する取組事項

1. 農業メインバンク機能の強化
2. 生活メインバンク機能の強化
3. 事業運営体制の見直し

健全性確保に関する取組事項

4. 利用者保護等への適切な対応
5. 経営管理機能の強化
6. 健全性の確保

その他取組事項

7. 人材育成(開発)
8. 県域金融センター機能強化等
9. 地域・社会貢献

■ JAバンク新潟県信連第15次中期経営計画(平成25年度～平成27年度)

当会は、JAと一体となって、地域農業の振興と地域社会の発展に貢献し、高く信頼され、存在感のある金融機関を目指し、平成25年度から平成27年度までの3か年を対象とする「第15次中期経営計画」を策定し、目標達成に向けた取組みを進めています。

経営理念

「一人は万人のために、万人は一人のために」という協同組合精神の基本理念に基づき、信用事業を通じて、新潟県農業の振興および農家経済の安定・向上を図るとともに、広く地域社会の発展に貢献します。

当会の目指す姿

当会は、JAと一体となって、地域農業の振興と地域社会の発展に貢献し、高く信頼され、存在感のある金融機関を目指します。

JAバンク新潟 中期戦略基本目標

「食と農、地域社会へ貢献し、確固たる存在感を発揮し続けるJAバンク」の実現

第15次中期経営計画(平成25年度～平成27年度)基本方針

基本方針1

事業基盤確立に向けた 県域本部機能のさらなる発揮

将来を見据えたJAの信用事業基盤の確立に向けて、JAバンク新潟の県域本部機能のさらなる発揮に努め、JAバンク新潟中期戦略を着実に実践していくためのサポートを徹底します。

重点実践事項

1. 利用者基盤の拡充をベースとした事業推進に向けた支援
2. 経営基盤確立に向けた指導・支援
3. 人材育成(開発)にかかる支援
4. 県域金融センター機能の拡充・強化

基本方針2

収益性向上による 安定的な利益還元

地域金融機関として、地域の農業および社会の発展に貢献しつつ、厳しい金融環境下においても収益力の向上を目指し、JAへの安定的な利益還元を継続して行います。

重点実践事項

1. 収益管理機能の向上
2. 地域金融機関としての地位確保
3. 余裕金の効率的運用

基本方針3

経営基盤の強化

県域における当会の役割を十分に果たすため、経営管理態勢の強化に取り組むとともに、事業運営体制の強化や人材力の発揮により組織力の向上を図ります。また、地域社会の一員として、社会貢献活動に取り組みます。

重点実践事項

1. 経営管理態勢の強化
2. 組織力の向上
3. 地域・社会への貢献

収益目標: 経常利益3か年で総額100億円以上